opusdei.org

属人区長のメッセージ(2017年7月7日)

主は私たちキリスト者に期待しておられるのは、本来持っている清さと同時に喜びに満ちた新しさを持つ福音をすべての人たちにもたらすことです。

2017/07/07

ファティマにおいて皆さん全員と共 に祈りつつ、私たちの天のみ母のみ 前で、私たちの世界における、複雑 であると同時に魅力的な幾つかの挑 戦について見直していました。主は 私たちキリスト者に、今日何を期待 しておられるのでしょうか。人々の 不安や困窮と出会うために、また、 本来持っている清さと同時に喜びに 満ちた新しさを持つ福音をすべての 人たちにもたらすため、出向いてい くことです。歴史を航海していくキ リスト者の姿をかいま見ることがで きる、ティベリア湖における二度の 漁の場面が、この役目に指標を与え てくれています。それは、大胆にな るようにとの主からの熱意に満ちた 招き一「沖に漕ぎ出しなさい」(ル カ5:4) ― と、イエスの姿を認める ことができるようにさせる注意深く 心のこもった忠実さの表れである、 愛する弟子の「主だ!|という言葉 です。

世界という海に漕ぎ出すということは、その時期の情勢に福音のメッセージや精神を合わせることではありません。なぜなら、福音はあらゆ

る状況に光を与えるだけの力を自身 の中に持ち合わせているからです。 むしろ、各自が持っている霊的、知 的な資力、仕事の能力や人生経験、 あるいは限界や欠点などを活かし て、すべての人間活動の頂点にキリ ストを置くという大いなる務めによ り深く、より良く協力する方法を見 つけるための努力をするようにとい う、一人ひとりに対する呼びかけな のです。そのためには、私たちが生 きているこの時代について、また、 この時代を貫く潮流、特徴的な原動 力、今の時代を苦しめている時には 重大な不正義や限界などを深く知る ことが必要です。そして何よりも、 祈りと秘跡におけるイエスとの個人 的な一致が必要です。そうして初め て私たちは、同時代を生きる人たち の心の扉を愛をもって叩くために、 聖霊の働きにゆだね続けることが可 能となるのです。

(フェルナンド)

エンショミル (ポルトガル)、2017 年7月7日

PDFクリック

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkucho-messeji-2017-7/(2025/10/28)